

平成28年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成29年度調査）の
結果について

平成29年11月10日
中央社会保険医療協議会
診療報酬改定結果検証部会

中央社会保険医療協議会診療報酬改定結果検証部会（以下「検証部会」という。）では、平成28年5月18日に策定した「平成28年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査の実施について」に掲げられた特別調査9項目のうち、平成29年度に実施する5項目について調査を行った。

- （1）回復期リハビリテーション病棟におけるアウトカム評価の導入の影響、維持期リハビリテーションの介護保険への移行状況等を含むリハビリテーションの実施状況調査
- （2）医薬品の適正使用のための残薬、重複・多剤投薬の実態調査並びにかかりつけ薬剤師・薬局の評価を含む調剤報酬改定の影響及び実施状況調査
- （3）ニコチン依存症管理料による禁煙治療の効果等に関する調査
- （4）公費負担医療に係るものを含む明細書の無料発行の実施状況調査
- （5）後発医薬品の使用促進策の影響及び実施状況調査

この特別調査は外部委託により実施し、実施に当たっては受託者、検証部会委員、関係機関等により構成された「調査検討委員会」において、具体的な調査設計及び集計・分析方法の検討を経て行った。

今般、その調査結果について、検証部会として報告書案の検討を行い、その結果を取りまとめたので報告する。